

法人委員の方は、人数に制限なく出席できます。
個人委員・特別委員の方は、本人または代理の方（1名）が出席できます。
フェロー委員の方は本人のみが出席できます。

【会告】「2018年1月(1月26日(金)開催) 研究例会」

生産自動化専門委員会委員長 大隅 久

2018年1月の例会は、「人間協働ロボット」を主題として3件の講演を企画しました。近年注目を集めている人間協働ロボットは、従来主に大規模生産ラインや専用のワークスペースで使われていたロボットを、人が作業するラインの中へそのまま導入することも可能とするなど、これまでの自動化の考え方を大きく変える可能性を有しています。本例会では、人間協働ロボットの導入に欠かせない安全の考え方、および、人間協働ロボットの最近の開発動向について、その専門家の方々よりご講演をいただきます。

なお、1月研究例会は大隅久氏（中央大学）、相山康道氏（筑波大学）のご尽力で企画されました。多くの皆様のご参加を期待いたします。

1. 日時：2018年1月26日(金) 13:00～16:50

2. 主題：「人間協働ロボット」

3. スケジュール：

(1) 13:00～14:00 講演【1】

[講演題目] 協働ロボットのシステム構築に不可欠な協調安全Safety2.0の考え方とシステム構築例

[講師] 土肥 正男 氏 (IDEC ファクトリーソリューションズ株式会社
セーフティエバンジェリスト)

[講演概要] ものづくり現場の進化にともない、変革する安全の考え方を紹介するとともに、人-ロボット共存環境における生産性と安全性を高次元で実現する新しい協調安全の考え方、および、システム構築例を紹介いたします。

HP <http://www.idec-fs.com/>
<https://www.kyodo-robot.com/>

(2) 14:00～15:00 講演【2】

[講演題目] 安川電機の人協調ロボットの現状と動向

[講師] 入江 俊充 氏 (株式会社安川電機 ロボット事業部 ロボット技術部
アプリケーション技術 第2課 課長)

[講演概要] これまで、ロボットは、一般に、人が作業するエリアと分離する形で導入されてきた。しかし、作業の種類や内容によっては、完全に分離するアプローチのみでは生産効率の向上に繋がらない場合がある。本講演では、人とロボットの協調の形態を紹介し、それぞれの形態について当社の事例を紹介する。

HP <http://www.yaskawa.co.jp/>

(3) 15:20~16:20 講演【3】

[講演題目] 人共存型双腕スカラロボット「duAro」による自動化作業の取り組み

[講師] 渡邊 雅之 氏 (川崎重工業株式会社 精密機械カンパニー

ロボットビジネスセンター FA・クリーン総括部

FA システム部 システム三課 課長)

[講演概要] 従来の産業用ロボットでは導入が困難であった業界や分野への自動化の取り組みについて事例紹介します。

HP https://www.khi.co.jp/news/detail/20150603_1.html

(4) 16:20~16:50 閉会にあたって

牧野洋先生, 新井民夫先生をはじめ, 50年間の活動を支えてこられました方々から, 閉会に当たりまして一言ご挨拶を賜ります。

4. 場所: 中央大学 理工学部 (後樂園キャンパス)

2号館 2階 2221号室

東京都文京区春日1-13-27

Tel: 03-3817-1824

(大隅研究室連絡先)

【交通】・東京メトロ・丸の内線, 南北線

「後樂園」駅下車徒歩3分,

・都営地下鉄・大江戸線, 三田線

「春日」駅下車徒歩5分,

・JR中央線

「水道橋」駅下車徒歩15分

5. 出席連絡先:

添付ファイル「出席連絡票」に所定事項をご記入の上, 事務局補佐 岩佐まで E-mail 後樂園キャンパス
または FAX でご連絡をお願いいたします

(1月22日(月)迄)。

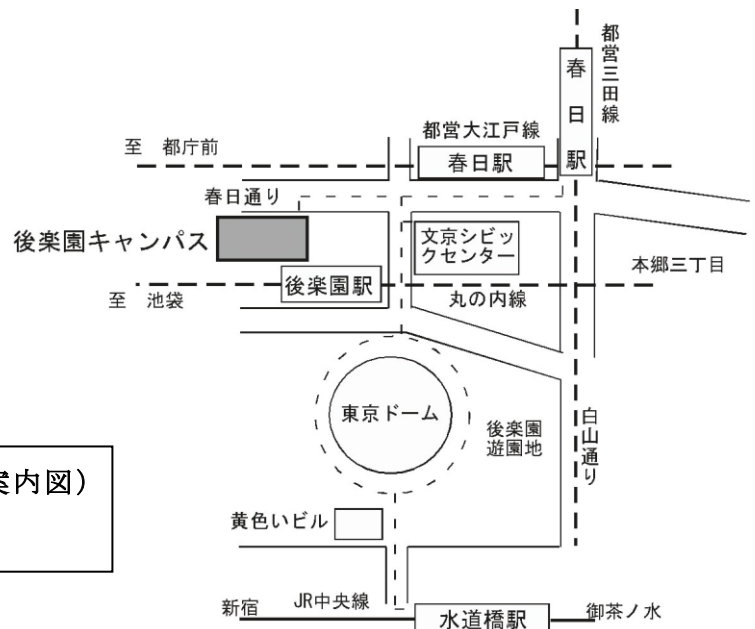
Tel/FAX: 0797-52-1892

E-mail: seisanji@dk2.so-net.ne.jp

6. 1月研究例会問合せ先:

大隅 久 (osumi@mech.chuo-u.ac.jp)

相山康道 (aiyama@esys.tsukuba.ac.jp)



(右図: 中央大学 後樂園キャンパスと2号館の案内図)

<http://www.chuo-u.ac.jp/campusmap/>